



あすなろ



登別市立幌別東小学校

学校だより

第10号

令和7年1月24日

新春雑感

登別市立幌別東小学校

校長 猪子 雅 司

明けましておめでとうございます。

さて、約 3 週間後には本校の閉校式典が実施されます。今まで幌別東小学校に関係した方すべてが笑顔で終われる、そんな日になることを期待しています。20 日間あった今年の冬休み中には、子どもたちの大きな事故や病気の連絡もなく楽しい年末年始を過ごせたようです。今回はこの場をお借りし、年末から年始にかけての私の雑感を紹介いたします。

① 宇宙船地球号

耳にしたことがある方はある程度の齢を重ねた方とお察しします。地球にある資源やエネルギーは有限なので、適切に使用していかななくてはならないという意味で使われるのが本来ですが、国や民族の違いはあるけれども同じ地球という船に乗っている乗組員として争ったりせずに暮らしていかななくてはならないという意味でも使われるようになってきているようです。

年明け1月7日の朝日新聞 天声人語で久しぶりに目にした「宇宙船地球号」という言葉に興味を惹かれました。SF 作家でショートショート小説の名手 星 新一さんは我々が乗っている宇宙船地球号について、安全性は無限大と述べていたそうです。この宇宙船は45億年もの間、マッハ90(秒速約30km)の猛烈なスピードにもかかわらず無事故で休みなく運行してきているという理由からです。

なんともSF作家の星さんらしい壮大で素敵な表現です。

ちなみに星さんの年賀状には「ことしもまた、ごいっしょに9億4千万kmの宇宙旅行をいたしましょう」と書かれていたことがあったそうです。ご存じのとおり9億4千万kmは宇宙船地球号が太陽の周りを1年かけて1周する距離です。これも素敵な表現だと改めて星さんの発想と表現の豊かさに驚き、感心いたしました。

そんな宇宙船地球号ですが、使われている2つの意味「資源を大切に」、「仲良く平和に」の両方で、今心配なことがたくさん起きています。これは安全性無限大の乗り物自体に問題があるわけではなく、私たち乗組員に問題があることにみなさんも異論はないでしょう。

私たちの生活は文明の発達によって生み出された便利な道

具に囲まれて成り立っています。ただ便利になった道具の進化に我々の進化が追い付かず、使う上で身に付けなければならないモラルですとか、相手意識ですとか、とても大切なものを置き去りにしているような気がします。昨今のネットいじめや誹謗中傷などはまさにその代表です。この時代だからこそ、私たちは目の前にいない誰かのことを感じながら生活する義務があります。目の前にいないから相手意識が希薄になるのではなく、複数・多数の相手を感じる義務が今だからこそ生じているのだと考えています。

② Three cheers for ○○ university rugby football team, hip, hip, hip. (3チアズフォー、○○ユニバーシティ ラグビーフットボールチーム、ヒップ、ヒップ、ヒップ)

1月2日に行われた大学ラグビー日本選手権の準決勝を見ていた時目にした光景です。試合終了後、ベンチに入っていた全選手が並んでの挨拶時に、両チームのキャプテンが、相手チームに向けてエールを送っていました。何と言っているのか、気になって調べてみると上のように言っているそうです。日本語に訳すと「○○大学に対し、三つの声援を送ろう、プレープレー」のような感じらしいです。その後、激戦で傷だらけになった選手たちの「いやー、ありがとう。強かったー。」「4年間1回も勝てなかったよ。」など相手への感謝と尊敬の言葉を交わす姿や、審判にも丁寧にお礼を述べる姿がとても美しく見えました。相手チームや試合をジャッジしてくれる審判がいなくて試合にならず、この瞬間を味わえないことを一人一人がよく理解してプレーしているのだろうなども感じました。負けた原因、失敗した理由を自分自身の外側においてしまうと、それ以上の上達はないでしょうし、独りよがりの考えも身に付いてしまうものです。今回準決勝を戦った帝京・明治、早稲田・京産大の各チームの選手たちのリスペクト精神に清々しい気持ちになった年明けでした。

2つの話はてんでばらばらの出来事なのかもしれませんが。しかし私にとっては、目の前にいる・いないにかかわらず、自分以外の誰かについて常に考えていなければならないことを、あらためて思い出させてくれるものでした。

本校閉校まで残り2か月となります。今年もよろしくお願いいたします。

【1月14日】最後の3学期のスタート！

1月14日(火)には、幌別東小学校最後の3学期始業式が行われました。寒い体育館ではありましたが、久しぶりに見る「東っ子」の元気な姿と笑顔で、とても温かい気持ちになりました。また、始業式の中では、4年生の**工藤 奏夢くん**が作文発表を行い、2学期にがんばったことや今年の抱負などを堂々と発表していました。幌小との統合で大きく環境は変わりますが、それも含めて「思い出に残る、よい1年」になることを願っています。



リズムダンス全国大会出場(5・6年)

12月26日(木)は、5・6年生のみを登校日とし、オンラインによるリズムダンスの全国大会(正式名称:全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール)に出場しました。残念ながら入賞はできませんでしたが、自分たちの努力の成果を発表することができて、子どもたちは皆、満足そうな表情を浮かべていました。閉校に向けて、またよい思い出の1ページをつくることができました。



「保護者アンケートの分析結果」の配布

1月14日(火)に学校評価(保護者アンケート)の分析結果を配布しました。残りわずかとなりましたが、本校の教育活動に生かしていくとともに、統合先の幌別小学校とも結果を共有していきたいと考えております。あらためまして、アンケートへのご協力、ありがとうございました。

昨年の12月24日(火)の2学期終業式には、鉄南連合町内会様より、子どもたち一人一人に「クリスマスケーキ」をいただきました。毎年、本当にありがとうございます。毎日、たくさんの地域の方々に見守られ、すくすくと育ってきた東小の子どもたち。感謝の気持ちを忘れずに、最後の3学期を過ごすことをみんなと約束しました！



☆2月行事予定☆

日	曜	給食	学校行事
1	土		
2	日		
3	月	○	全校朝会 避難訓練予備日 いじめ個人懇談(～7日) 職員会議(年度末反省・3月予定)
4	火	△	スキー学習(5・6年生)英検ブロンズ(4年) スクールカウンセラー来校日 給食なし(5・6年、たんぼぼ、職員室)
5	水	○	
6	木	○	B日課5h授業 児童会(反省)
7	金	○	卒業制作(3・4校時) 定時退勤日
8	土		
9	日		
10	月	○	回顧展①
11	火		建国記念の日
12	水	○	回顧展② 閉校式典リハーサル
13	木	○	回顧展③ B日課5h授業 こぐま号(10:00連絡済み)
14	金	○	回顧展④ B日課
15	土	×	閉校記念式典・惜別の会
16	日		
17	月		振替休業日
18	火	○	
19	水	○	体力づくり①(中休み)
20	木	○	B日課5h授業 児童会(最終)
21	金	○	定時退勤日
22	土		
23	日		天皇誕生日
24	月		振替休日
25	火	○	スクールカウンセラー来校日
26	水	○	体力づくり②(中休み)
27	木	○	B日課5h授業 こぐま号(10:00連絡済み)
28	金	○	

閉校記念式典・惜別の会

いよいよ閉校記念式典と惜別の会が、来月の2月15日に迫ってきました。すでに、「前日準備」と「当日の係分担」のご協力をお願いする文書を配布しています。どうぞご協力をよろしく願いいたします。

皆さんで力を合わせて東小最後の一大イベントを成功させ、思い出に残る、素敵な一日にしたいと考えております。



※当日は、式典ですので正装(フォーマルな服装)でお越しください。

※「閉校記念式典」及び「惜別の会」の申し込みは、12月20日をもって終了いたしました。